12月19日
全国全共闘連合第二回大会
日時 12月19日 午前10時
場所 慶応大学三田校舎

12月10日
第8号
月2回発行
定価30円

戦旗

「戦旗」編集局
日本大学教員
共闘委員会
105 東京都港区西新橋2－6－8
桜野ビル内救援連絡センター気付

全共闘運動を総括し前進せよ！

10.20 東大全学討論集会
11.25 早大政治文化連続ティーチ・イン
12.8 明大生田地区全体集会
12.13～14 都立大夜夜ティーチイン

全共闘運動を蔽う壁
日帝ファッショ管理体制を打壊せよ！
羽田 蒲田の戦闘の上に

前衛・情況・指導
七〇年安保粉砕のステラトジーを

70年代階級闘争へ向けて
9月学園死守、10月反戦闘争、11月沖縄反安保

全共闘運動を総括し前進せよ！
——十・二一国際反戦デー——
全都闘いのルツボと化す

前衛・情況・指導
七〇年安保粉砕のステラトジーを
井上 清著
東大闘争——その事実と論理
(B5判・三七〇頁・四五〇円)
☆東大闘争の真実を解明！
☆七〇年最大の課題を問う！
☆戦後民主主義を超える！
竹内芳郎著
国家の原理と反戦の論理
(A5判・三〇〇頁・六〇〇円)
☆戦後民主主義を超えるもの！
新崎盛暉著
沖縄返還と七〇年安保
(B5判・三七頁・四五〇円)
☆七〇年最大の課題を問う！
(月刊誌)(合冊) 現代の眼
現代評論社
東京都中央区京橋3の11 (電) 561—8701

海原 峻著
既成左翼から新左翼へ
東大闘争弁護団編
東大裁判
問われているものは何か
田畑書店 東京都港区赤坂4－8－19 電話(585)8819

三一書房 東京神田 駿河台2
安保全学連 増補出来
トロツキズムの史的展開
スターリニズムのプロレタリア国際主義の発展の過程を明らかにする。
「現代」への哲学的思惟 滝沢克己
入門・社会主義思想史
日大アウシュビッツ
青春この狂気するもの
医療をになう人たち
戦争と人間12 劝火の狩人 第4部
五味川純平／三一新書・300円

学園闘争に総括はないのか

―第二次早大闘争から―

九月三日の第二三館・大隅死守戦、それに相次ぐ、学園ロックアウト、機動隊常駐の中で、今年四月から始った第二次早大闘争は終焉段階に入ったと思われる。

第二次早大闘争の第一段階

[illegible]

第二次早大闘争の第二段階

[illegible]

全共闘運動の今後

[illegible]

全共闘運動の推進のために

全価値体系への真摯な問を

都立大学共闘会議

[illegible]

七〇年安保決戦へ 政治主体を確立せよ

個別都立大闘争を統括し国家権力奪取への闘いを

[illegible]

戦評

[illegible]

告発

創刊号　特集・催涙液　¥200

第二号　リポート・赤ガス　いまとむかし

☆毒ガス禁止運動の必要性
☆催涙ガス被害の実態
☆CN(α―クロールアセトフェノン)メモ
☆毒ガス島は訴える
―旧陸軍毒ガス工場と従業員の実態から―

発行・市民アイ・スクア　発売元・解放連絡センター　東京都渋谷区神宮前一一三〇一　(㊋)一三〇一

早大全学行動戦線関誌　第2号　戦闘への招待

☆反大学論―学園ゲリラの例出―
☆現代帝国主義論ノート
☆闘いの拠点から―高校生運動―
☆闘いの拠点から―高校生運動―

発売元・ウニタ書舗（神田）　発売中　¥100

都立大全共闘野次馬集団大編集　当世学生運動歳歌集

―貧歌になるな60年代学生運動―

第一部　―60年代学生運動―
わかっちゃいるけどやめられねえ節
第二部　―ゲバやれゲバやれゲバくれて節
第三部　―全国学園闘争―
―負けるな負けるな民青に負けるな節

発売中　¥200

羽仁五郎　秋占筆太に対する現代市民のルネサンス運動！

都市の論理

現代がわからないものを打破し解放するのが都市学の第一の課題であるとし、人間性の取り出る道路を展開する

武谷三男著作集　全6巻　編集 星野芳郎　解説 革新

1 弁証法の諸問題 ¥650　2 原子力と科学者 ¥850　3 戦争と科学 ¥900　4 科学と技術 ¥900　5 自然科学と社会科学 ¥900　6 文化論 ¥900　続刊

全学生・全市民のバイブル！新しい日本への パスポート

星野芳郎著　技術革新の根本問題　第2版　¥500

アメリカの侵略している技術革新がメカニズムを広い視野から進歩的に展望し、中国における技術革新運動の展開を分析する。

いいだ・もも　われらの革命　反抗する実存から革命の発見へ！　¥500

三浦つとむ　マルクス主義の復原　¥700

江藤　淳　崩壊からの創造　¥800

西山外三著作集　全4巻　完結！　各¥1000

東京神田　開隆合ビ　TEL 480円　上製本450円　勁草書房